

平成30年度 学校関係者評価書(前期)

八女市立矢部小学校

1 小中学校共通項目の評価結果

- 自己評価の基準・・・達成している：A（3.2 以上） おおむね達成している：B（～ 2.5）
 不十分である：C（～ 1.5） 努力を要する：D（1.5 未満）
- ☆ 学校関係者評価の基準・・・妥当な評価である：◎ おおむね妥当な評価である：○
 やや妥当性に欠ける：△ 妥当性に欠ける：×

評価共通項目		自己評価	大項目	学校関係者評価
① 基礎学力の定着	(3.33)	A	生きる力 学力の充実	◎
② 特別支援教育の充実	(3.00)	B		
③ 授業改善の推進	(3.47)	A		
④ 基本的な生活習慣の育成	(3.50)	A	豊かな人間 性の確立	◎
⑤ キャリア教育の充実	(3.00)	B		
⑥ 道徳教育の充実	(3.36)	A	安全な生活 健康体力増進	◎
⑦ 健康教育の実施	(3.48)	A		
⑧ 危機管理計画の実施	(3.57)	A	開かれた学校	○
⑨ 重点目標達成の組織運営	(3.47)	A	特色ある学校	○
⑩ 特色ある学校・小中連携	(3.17)	B		

2 本年度重点目標に関する評価結果

評価項目	自己評価	学校関係者評価
基礎的・基本的な知識と技能を身に付け 考えを深める子どもの育成 (3.55)	A	◎
明るくあいさつし、 自分や友だちを大切にする子どもの育成 (3.21)	A	◎

3 自己評価の結果に至る根拠の説明は充分でしたか。改善案があればご記入下さい。

- 紙資料だけでなく、パワーポイントによるプレゼン資料が使われていてたいへん分かりやすかった。
- 評価・数値の根拠が、学校側（職員）の取り組みだけでなく、児童の実態（変容）までを見取ってなされているところはいいと思う。

4 矢部小学校のよいところはどんなところでしょうか。また、具体的な改善案があればご記入下さい。

明るくあいさつが誰にでもできている。少人数であるので、一人ひとりに光をあてることができている（発表の機会など十分に保障されている）。少ないコミュニティーいるので、良いところも悪いところもよく見えるが、よい面をよく見て、さらに伸ばしてほしい。学年を越えた交流（縦割り活動）がよくなされているし、上級生がよく動いている。

5 保護者への要望や提言があればご記入下さい。

地域の行事や文化などを大切に残していかなければならない。祭りや地域行事に子どもと積極的に参加して欲しい。児童数の減少に伴い、子ども会の地区割の再編も必要である。

6 教育委員会への要望や提言があればご記入下さい。

以前、市町村単位に教育委員会があった頃は、教委と地域の関係が緊密だった。今は本庁の教委との距離を感じる。例えば、支所に教委の担当を置くなどの方策を考えてほしい。